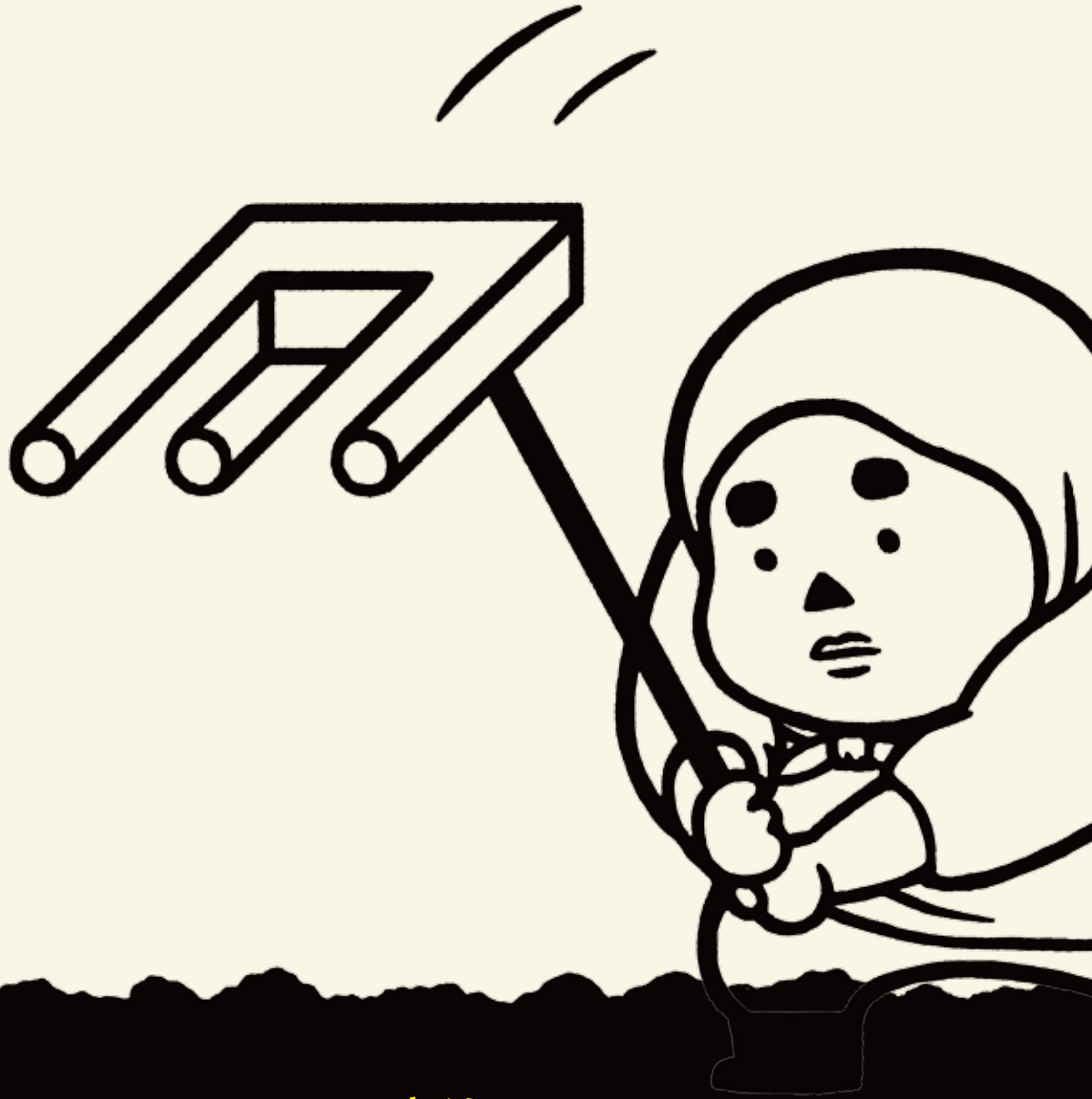


地
域
を
耕
す
ア
ー
ト



KEAT
キート

2016

KEATとは

KEAT(キート)は、「日本で最も美しい村・小砂(こいさご)」の里山を美術館に見立て「里山とアートの関係性」を提示するアートプロジェクトです。KEATの目的は、芸術表現を通じて地域の魅力を掘り起こし、環境とゆるやかに調和する新しい文化を形づくること。

2013年に第一回を開催したKEATは今年二回目の開催を迎えます。3年間の成果を踏まえ、アーティストと地域住民、来訪者との交流の場をしつらい「日本で最も美しい村・小砂」の地域性をさらに深化させます。

豊かな自然の中で展開される作品群は、地域住民とアーティストとの協働によって生まれた「環境と芸術の結晶」です。牧歌的な風景を眺めながら、ゆっくりと一つひとつ鑑賞していただければ幸いです。

開催概要

- [展覧会名] KEAT 2016
[会場] 栃木県那珂川町小砂地区
[会期] 2016年4月30日(土)～5月7日(土)
[開場時間] 9時～17時 ※最終日のみ14時までとなります
[鑑賞料] 無料
[主催] KEAT実行委員会
[後援] 小砂Village協議会 那珂川町 那珂川町教育委員会 那珂川町観光協会
下野新聞社 NPO法人美しい日本の森と藝術
- [アートディレクター] 小佐原孝幸
- [問い合わせ] 実行委員会事務局 ホテル美玉の湯内
〒324-0611 栃木県那須郡那珂川町小砂3102
TEL 0287-93-0811 FAX 0287-93-0315
- [E-mail] keat.org@gmail.com
[WEB] <http://koisago-art.net>



実施内容

小砂の自然環境を活かしたアート作品の制作と展示
それに伴うワークショップ、イベント、シンポジウムの実施



ダンボール造形作家玉田多紀による馬頭西小学校と連携したワークショップ。児童と共に制作したダンボールのキノコは、森の中に設置され、新しいこどもたちの遊び場となります。



地域住民とアーティストとの協働による作品制作。廃材や、使い古された納屋、雑木林といった何気ないものが、アーティストの視点によって価値を持ち、観光資源として生まれ変わります。

参加アーティスト



田原唯之(インスタレーション)
武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業
レジデンス：台北芸術進駐 [台北]



玉田多紀(ダンボール造形)
多摩美術大学造形表現学部造形学科卒業
展示：個展「face to face」 [新宿伊勢丹]



稲垣侑子(リレーショナルアート)
武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻
彫刻コース修了 / 那珂川町地域おこし協力隊



渡邊透真(日本画)
東京藝術大学大学院美術研究科修了
展示：中之条ビエンナーレ [群馬]



安齋歩見(リトグラフ)
武蔵野美術大学大学院修了
AOMORI PRINT トリエンナーレ2014大賞



八木麻里(彫刻)
武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻
彫刻コース修了



田中彰(木版)
武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻
版画コース修了



田川岳(インスタレーション)
宇都宮メディアアーツビジュアルデザイン科
卒業

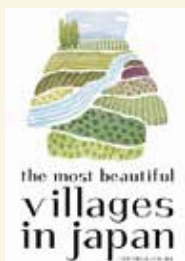


隅沙織(絵画)
宇都宮メディアアーツビジュアルデザイン科
卒業

芸術祭の成果

小砂環境芸術祭は、2013年のKEATより、継続的にアートによる地域活性を目的に活動してまいりました。その活動が種となり小砂地区では様々な取り組みが生まれました。その一部をご紹介します。

日本で最も美しい村認定[2013年10月]



地元の林業家とアーティストのコラボレーションで誕生した間伐彫刻の森。この取り組みが高く評価され、小砂は日本で50番目の「日本で最も美しい村」として認定されました。認定後、美しい村のロゴマークは、那珂川町各所や観光協会のWEBなどに設置され、町の周知に貢献しています。

おかあちゃんカフェ [2014年～]



地域おこし協力隊として、那珂川町に移住したアーティストの呼びかけではじまった「おかあちゃんカフェ」。四季折々のテーマで、小砂の恵みを調理し大木を割った大皿や青竹の器に盛りつけたり、野趣溢れる趣向で来場者を楽しませます。地産の農作物が消費されるカフェは、那珂川町の小規模農家の受け皿にもなっています。

トレイルランニング[2015年10月～]



里山を走る「登山」と「ランニング」を組み合わせたスポーツ「トレイルランニング」を小砂で実施しました。芸術作品を鑑賞しながらトレランは、全国でも類のない試みです。参加費は6000円。120名の定員は早々に埋まり、参加者は美しい景色を見ながらのランニングと地産の食事を堪能しました。

農家民泊[2015年4月～]



小砂では2015年から、農家民泊を実施しています。その対象は首都圏の中高生のみならず、シンガポール、台湾、スリランカ、など国外の学生も含まれます。観光地化されていない民家に泊まり農業を体験することで、本当の日本を知ることができると好評です。日本で最も美しい村となった小砂は、人気の地域で、年間に400人もの学生が農家民泊に訪れるようになりました。

棚田オーナークラブ[2014年4月～]



きれいな水と空気、美しい里山に囲まれた小砂の棚田で、米づくりを体験できる仕組みです。農家との交流を経て、収穫された棚田米はオーナーの元へ届けられます。年会費は30000円。こちらも人気の取り組みで、小砂の棚田はすべて地域外からの申し込みで埋まっている状態です。

KEAT2016イベント

地域づくりシンポジウム「地域を耕すまなざし」
4月24日(日) 14:00～／小砂コミュニティセンター
参加費無料 どなたさまも気軽にご来場ください



クロージング

5月7日(土) 14:00～／小砂コミュニティセンター
会期最終日は、表彰式、ミニコンサートを予定しております。参加費は無料。
軽食をご用意して、皆様のご来場をお待ちしております。



三倉麻実

武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了。第3回国民文化祭新人音楽コンクール管楽器部門第1位、第3回日本クラリネットコンクール入選。第2回日本木管コンクールクラリネット部門第2位。武蔵野音楽大学クラリネット講師。



横田揺子

東京藝術大学音楽学部、ミュンヘン音楽大学、バーゼル市立音楽院卒業。一般社団法人日本クラリネット協会常任理事、東京藝術大学グローバルサポートセンター特任准教授。



金子理志

故井上敬三氏、故藤家虹二氏にクラリネットを師事。三井物産管弦楽団、日本ヨハンシュトラウス協会管弦楽団、オーケストラ・オン・ピリオド、YAO 管弦楽団などで演奏活動中。一般社団法人日本クラリネット協会副理事長。

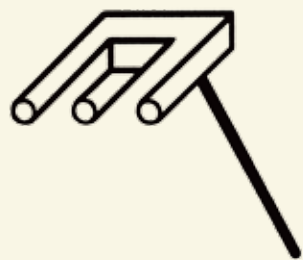
おかあちゃんCafe

5月1日(日)～5日(木)／元馬頭北保育所

11:00～15:00

山菜の天ぷらや筍など地元の野菜を使った料理を500円で提供します。





地域を耕す まなざし

KEAT2016 では、「地域を耕すまなざし」と題して、
アートを媒介としたこれからの地域づくりをテーマにシンポジウムを開催いたします。

前半では 2013 年の美しい村認定から現在までの、小砂地区のアクティビティ（農家民泊、トレイルランニング、おかあちゃん café 等）を紐づけて総括するとともに、アーティストと地域住民との協働によって誕生した環境芸術祭の作品について解説いたします。後半ではアート、デザイン、建築、大学（教育機関）の4つの領域から有識者を招き、その取り組みをプレゼンテーションしていただきます。先進的な取り組み共有することで新たな出会いや発想を創出し、小砂地区の活性化、ひいては同様に人口減、雇用減に苦しむ地方自治体の問題解決への糸口につなげていきたいと考えております。シンポジウムの締めくくりには、軽食を用意しての懇親会も予定しております。ご都合がつく方は是非ご来場いただきアーティストや地域の方々との交流の場としてお楽しみいただければ幸いです。

日程： 4月24日（日）

時刻： 14時～16時（予定）

場所： 小砂コミュニティセンター

栃木県那須郡那珂川町小砂 836

参加費： 無料

どなたさまも気軽にご来場ください

お問い合わせ： keat.org@gmail.com



地域を耕すアート



渡辺豊重 わたなべ とよしげ

1962年の初個展以来、長野オリンピックのモニュメントを手がけるなど、日本の現代美術の第一線で活躍を続けている美術家。主な展示に2010年、「鬼と遊ぶ 渡辺豊重展」(神奈川県立近代美術館)、2015年には栃木県立美術館で大規模な回顧展「画楽60年渡辺豊重展」を開催。



菅沼緑 すがぬま ろく

彫刻家、1968年、日本大学芸術学部卒業。2000年、岩手県東和町へ移住。2003年、「美の国我が町」萬鉄五郎記念美術館、2005年から「街かど美術館〈アート@つちざわ〉」に継続的に出展。2014年、「まちてくギャラリー」開始、現在に至る。

地域を耕すデザイン



小佐原孝幸 おさはら たかゆき

デザイナー、KEATアートディレクター。2008年、東京芸術大学大学院修了。常磐大学・千葉商科大学非常勤講師。地域性のある駅名標「ひたちなか海浜鉄道湊線駅名標」でグッドデザイン賞。教科書へ作品掲載[中学校美術I/日本文教出版]。アートを媒介とした地域貢献活動により、ひたちなか市功労表彰。

地域を耕す建築



増田信吾 ますだ しんご

建築家。2007年、武蔵野美術大学卒業。増田信吾+大坪克亘共同主宰。武蔵野美術大学非常勤講師、コーネル大学客員教授。主な受賞にJCDデザインアワード金賞、ar+d Awards for Emerging Architecture 2014 大賞(UK)。主な展示に第15回 ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展。

地域を耕す大学



梶原良成 かじはら よしなり

宇都宮大学教授、建築家、デザイナー。1986年、東京芸術大学建築科卒業。設計事務所勤務を経て、1998年独立。2009年より現職。主な作品に、那須高原・白戸川の山荘(第7回OM地域建築賞優秀賞)、袋田病院新病棟(新建築2011年10月号)。グラフィックデザインやプロダクトデザインなども手がける。



NPO法人 美しい日本の森と藝術

KEATの活動は、「NPO法人 美しい日本の森と藝術」の支援によって成り立っています。
開催の趣旨に賛同してくださる企業、団体、個人の皆様は、
「NPO法人 美しい日本の森と藝術」を通して、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

パートナーシップのカテゴリー

- | | | | | |
|----------|-------|----|----|----------------|
| (1) 賛助会員 | ： 年会費 | 個人 | 1口 | 3,000円(1口以上) |
| | | 法人 | 1口 | 10,000円(1口以上) |
| (2) 正会員 | ： 年会費 | 個人 | 1口 | 10,000円(1口以上) |
| | | 法人 | 1口 | 100,000円(1口以上) |

ご登録方法

・郵便振込の場合

郵便振込用紙をお使い頂き、通信欄に会員種別、ご依頼人に住所、氏名、電話番号
(出来ればメールアドレスもお願い致します。)をご記入の上「年会費」をお振込み下さい。

郵便振替口座：00150-6-730022

口座名義：NPO法人美しい日本の森と藝術

・銀行振込の場合

「年会費」をお振込みの上、別途、お名前と連絡先を事務局までお知らせ下さい。

取引銀行：ゆうちょ銀行 〇一九店 (当) 730022

口座名義：NPO法人美しい日本の森と藝術

問い合わせ

NPO法人 美しい日本の森と藝術

吉澤正浩

TEL 03-3929-5129

FAX 03-3929-5129

住所 〒177-0044 東京都練馬区上石神井 3-20-14

E-mail mas.yoshizawa@nifty.com

WEB <http://bimori.jpn.com>